



秋田県立博物館開館50周年記念

2025年7月12日(土) → 9月7日(日)

秋田県立博物館 (秋田市金足鳩崎字後山52)

開館時間＝9:30～16:30 (最終入場は16:00まで)

開催期間中の休館日＝7/14(月)・22(火)・28(月)・8/18(月)・25(月)・9/1(月)

入場料＝一般・大学 1,200円(1,000円)、小中高 800円(600円)

※税込 ※未就学児は入場無料 保護者同伴でご観覧ください ※()内は前売り・20名以上の団体料金

※障害者手帳またはミライID提示の方及び介護者1名まで半額(博物館で当日券購入の場合のみ)

◎チケット取り扱い(前売券販売期間 5月23日(金)～7月11日(金))

(前売券・当日券) 秋田県立博物館 018-873-4121

(前売券のみ) さきがけニュースカフェ、県庁地下売店、ローソン(Lコード:22817)

主催＝「ヨシタケシンスケ展かもしれない」秋田実行委員会

(秋田県立博物館、AKT秋田テレビ)、朝日新聞社、白泉社

協力＝アリス館、KADOKAWA、集英社、PHP研究所、ブロンズ新社、ポプラ社

後援＝秋田市、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、河北新報社、

秋田経済新聞、ABS秋田放送、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、CNA秋田ケーブルテレビ

グラフィックデザイン:大島依提亜/会場構成:五十嵐瑞衣

お問い合わせ＝秋田テレビ事業局事業部 018-866-8030 (平日10:00～17:00)

秋田県立博物館 018-873-4121 (9:30～16:30)

「かもしれない」で広がる、ヨシタケシンスケの世界

絵本作家ヨシタケシンスケの初の大規模展覧会です。

本展では、ヨシタケさんが長年にわたって身の回りのできごとを描きためた膨大な枚数のスケッチをはじめ、絵本の制作過程をたどることのできるアイデアスケッチや原画を多数紹介。作家の「頭のなか」をのぞきます。さらに、ヨシタケさんが考案した、うるさいおとなにりんごを投げるインタラクティブなアトラクションなど、絵本の世界を体感できる仕掛けも会場の随所に設けます。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひお楽しみください。

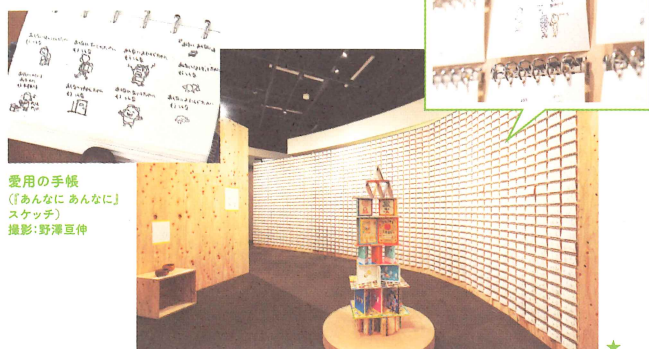
絵本作家、イラストレーター。

1973年神奈川県生まれ。2013年に初の絵本『りんごかもしれない』（ブロンズ新社）を出版。以降、30冊以上の絵本を出版し、国内外にわたり数々の賞を受賞。



©Shinsuke Yoshitake

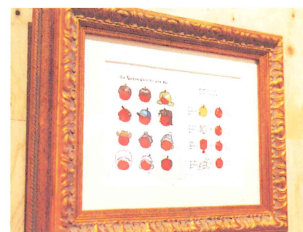
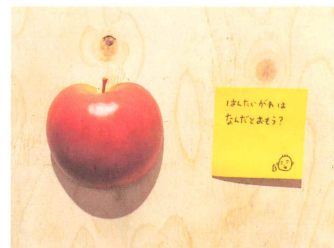
発想の源を探るスケッチ 約2,500枚を大公開



愛用の手帳
（『あんなに あんなに』
スケッチ）
撮影：野澤豆伸



★はすべて世田谷文学館での展示のようす
撮影：黒澤義教

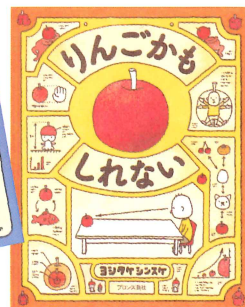


出品点数400点以上！ ヨシタケシンスケの謎を解き明かそう

ヨシタケさんの学生時代の作品や、貴重な私物コレクションも展示します。



『なつみはなんにでもなれる』
PHP研究所 2016年



『りんごかもしれない』
ブロンズ新社 2013年



『つまんないつまんない』
白泉社 2017年



『それか ないわけ ないでしょう』アイデアスケッチ



『もうぬげない』原画

かわいい 展覧会オリジナルグッズ

※商品ラインナップ、価格、デザイン、仕様は変更になる場合がございます。



『アイツ』のぬいぐるみ
Sサイズ 2,530円（税込）



ちっちゃくアビールプレート
各880円（税込）



ソフビ「ちいさな神さま」
3,960円（税込）



見せようと思ったプリント入れ
A4クリアファイル 500円（税込）

秋田県立博物館

〒010-0124 秋田市金足鳩崎字後山52
TEL 018-873-4121 www.akihaku.jp

J R＝奥羽線・男鹿線「追分駅」下車 徒歩20分
バス＝秋田中央交通五城目線
「金足農業高校入口」下車 徒歩15分
自動車＝秋田自動車道
「昭和男鹿半島IC」から10分
「秋田北IC」から15分

